



城下町新発田会報 あやめ

第73号
2021.06.10
発行
城下町新発田会
広報委員会
新発田会 検索

加治川堤の桜

かつては、「長堤十里世界一」と呼ばれた加治川の桜も、昭和41年・42年の2度の水害で、多くが失われました。しかし、現在では復元が進み、約2000本の桜が咲き誇ります。

今年は天候に恵まれ、例年より2週間ほど早い3月28日頃に開花、その後も晴れの日が続き、4月3日頃にはほぼ満開になりました。また、新発田城址公園と加治川治水記念公園では、ライトアップも行われました。



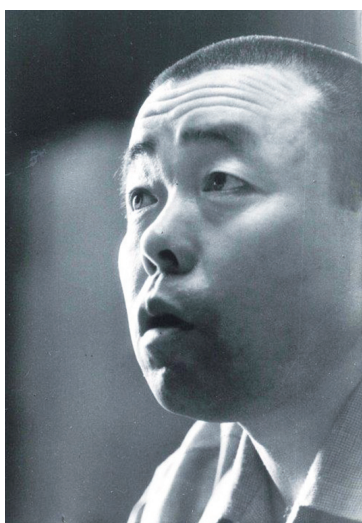
加治川堤防の桜（新発田市観光振興課提供）

山下清が見た加治のサクラ

裸の大將放浪記で有名な画家の山下清は、自身の随筆「日本ぶらりぶらり」（文藝春秋新社刊）で、「加治のサクラを見た」の項を綴っています。

その中で、「新潟県の新発田市は、ぼくの父の生まれたところです。母は、佐渡で生まれたので、ぼくの本籍は新潟県（佐渡郡新穂村）です」の記載があります。浅草に住んでいた幼少期には、関東大震災に見舞われ、新潟市内への転居も経験しています。

そして、日映で自身の映画を撮るため新発田を訪れて（昭和32年4月）います。連日降り続いた雨がようやく上がり、「やっと雨が晴れて、みんなで加治川にゆきました。サクラはたいへんきれいに咲いていましたので、ぼくはすぐに写生を始めました」「ぼくは舟に乗って、加治川をくだってみました。こんな美しいサクラのさいた景色をみたことがないといひますと日映の人もはじめてだ、これはよかったとよろこんでいました。日本はサクラの国といってたくさんあるが、そのなかでもこの加治のサクラは日本一だろうという話です。サクラで日本一とい



うのは、世界一になるわけです・・・」と記して賞賛しています。驚異的な映像記憶力のあったとされる清の目には、さぞ綺麗に映ったことでしょう。

三船敏郎が観た加治川の桜

小学生のころに新発田の銀映（昭和43年封切）で観た映画「連合艦隊司令長官 山本五十六」の冒頭で、主役の三船敏郎（1920-97年）が故郷長岡に墓参りで帰郷し、舟下りをする光景がありました。このロケ地が桜の季節の加治川で、当時はとても話題になりました。土手に咲く満開の桜を見上げながら、三船敏郎が舟で逆立ちをするシーンが思い起されます。腕のいい老船頭（辰巳柳太郎）と、『船着き場まで無事についたら、3倍の船賃をはずむ』との賭けをします。逆立ちのまま無事に着き、見物の人たちからは万雷の拍手があがります。

山本五十六にとって、開戦前の束の間、寛いだひと時だったのか、自分が無事に日本を導くとの暗示だったのか。



近況報告

(順不同)

頭を切りかえ、家での暮らしを楽しむ。新聞の音読、園芸、合唱曲 25 の練習、散歩と体操、通信の書道七科目。この五つの課題を毎日一、二時間ほど。昨秋米寿の夫が叙勲・褒章を受章。皇居参内なく、セレモニーもなし残念。

中島範子（世田谷区）

天国の大多喜さんへ!!

そちらに行ってガンがすっかり治ったんじゃない? 私も先日ガン検診で胃カメラをやってきました。今のところ異常なしでした。2年に1度検診を受けております。80歳ですでもうそろそろと思っております。しばらく貴女のところへ行けないのでちょっとまってね。行ったら新発田の話いっぱいしようね。毎日毎日貴女のことばかり考えています。

小野英子（川崎市）

最近ハマっている事。近くにミニ公園があるのですが、殆ど手入れされていませんでした。市の公園課にお願いして、許可を得て仲間を募り整備しています。皆さん積極的に参加して頂いて、見違える程きれいになりました。次は花を植えようか。

岩村英輔（ふじみ野市）

「コロナの休日」の暇に飽かせて、NHK テレビドラマ「蔵」を鑑賞。原作者宮尾登美子が市島酒造に密着取材した力作。盲目の主演「烈」が家業再興へ懸ける凄まじい執念に感動。更に、出演者の交わす越後なまりが懐かしい。新発田城の満開の桜のシーンも相俟って、里心募る。元気になっています。

齋藤隆（松戸市）

最近思うこと 新型コロナは生き残るために変異して、子供たちにも感染が広がっている。人間の体が、コロナに負けない体に進化することができればいいが、今はマスク・消毒を徹底して、ワクチン接種を待つしかないと思う。

辰野誠（館山市）

昨年 11 月に佐々木盛綱を愛する新発田盛綱会の方々約 10 名が神奈川・海老名を訪問されました。現在、海老名市と新発田市の災害時相互応援協定の話が進んでおり、嬉しいです。

里村修平（海老名市）

往復 4 時間かけて所沢から熊谷に通勤する毎日です。電車内はスマホ族が大多数ですが、私は読書三昧です。特に大倉喜八郎、堀部安兵衛など新発田ゆかりの本を探しています。お薦めの本がありましたらお教えください。「蔵」もぜひ読んでみます。

小野悦男（所沢市）

蓮池薫さんが講演 ～拉致問題の解決に向けて～

東京新潟県人会の第 33 回文化講演会が、2 月 5 日（金）に県人会館で開催されました。

今回は、「拉致問題の解決に向けて」をテーマに、同被害者である蓮池薫さんが上京し、講師となりました。

蓮池さんは、1978 年 7 月に祐木子さん（現夫人）と共に柏崎から拉致され、24 年間北朝鮮での生活を余儀なくされました。2002 年 10 月に帰国後は、市役所勤務、新潟産業大学嘱託職員、中央大学に復学・同卒業などを経て、現在は新潟産業大学経済学部准教授を務めています。



講演では、北朝鮮に拉致された経緯や北朝鮮での生活を赤裸々に語るとともに、拉致問題の本質、解決のために何をすべきかを指摘しました。

「現在の北朝鮮は、生産力がいっそう低下しており、経済的には厳しい環境にある。家族会が高齢化が進んでいるが、兄弟・子弟も含め解決を目指さなければならない。政治的解決が進まないまま今日があるが、あきらめず被害者の帰国を訴えなければならない」など、悲惨さや憤り・やるせなさが率直に語られ、拉致問題の奥深さを再認識させられた講演でした。

校歌の思い出 (3)

㊦ 猿橋中学校

校歌

作詞 真島 勝郎
作曲 山田 正与

一、あやめ輝く旗風に

朝日の光さし添えば
ああ新生の師よ友よ

正しく強く大らかに
真理の道をいざゆかん

二、萌ゆるみどりの蒲原に

礎かたきわが母校

ああ若人の血よ意気よ
正しく強く大らかに
正義の道をいざゆかん

三、仰ぐ飯豊のみね晴れて

世界につづく空遙か
ああ永遠の陽よ愛よ

正しく強く大らかに
平和の道をいざゆかん

猿橋中学校の校歌と歩み

新発田市立猿橋中学校 校長 本間道夫

本校は、昭和 22 年の学制改革により新発田中学校として、旧御免町小学校の校舎を使用して開校されました。そして昭和 24 年、猿橋中学校、本丸中学校、外ヶ輪中学校の 3 校に分離独立しました。当時はまだ校舎がなく、本丸中学校、西新発田高校の校舎を借用しての出発でした。



昭和 30 年頃

当時の記録では、職員数 17 名、生徒数 591 名で発足し、昭和 24 年 11 月 15 日の校舎竣工で、ようやく職員、生徒が同一の屋根の下に集うことができたことと記されています。

初代校長の岩崎敏雄先生による自治訓「正しく強く 大らかに」が高く掲げられ、本校の精神的基盤が確立されました。この自治訓は猿橋中学校校歌の各節に歌い込まれ、日々研鑽・実践され、ここに 70 余年の歳月が流れました。

今年度は、本校の誕生から 73 年目、そして現在の鉄筋 4 階建ての校舎竣工から 43 年目となります。

この間、本校に学んだ卒業生は一万四千余名の多きにのぼり、県内はもちろん全国津々浦々に母校の榮譽を担い活躍しています。その活躍の陰には歴代校長、職員の熱意とすぐれた教育指導があったことと、そしてこれに照応した各時代の在校生・地域並びに保護者の皆様方からの惜しめない援助の賜と敬意を表するものであります。

現在の猿橋中学校

令和 3 年度の新発田市立猿橋中学校は、全校 24 学級、生徒数 565 名の下越地区で最も生徒数の多い大規模校となっています。



平成 30 年

校舎は新発田市の西部に位置し、猿橋小学校と住吉小学校からほぼ同数の生徒が入学してきます。校区は、市街周辺からの交通の便が良く、近年は大型店舗ができ宅地造営も進み、年々人口が増加しています。

「心の教育」をすべての教育活動の基本とし、人権感覚を兼ね備えた「正しい心の成長」をめざし、互恵的な学びや各種のボランティア活動などに積極的に取り組んでいます。

〈人 事〉

4 月 1 日付け

新発田市副市長 (前) 下妻 勇

〃 (新) 伊藤 純一

新発田市議会議員 (前) 比企 広正

〃 (新) 若月 学

市民まちづくり支援課

支援係 係長 吉田 順亮

〃 主任 高野 京子

長い間お世話いただいた中山秀貴さんは、駅前複合施設イクネスしばたに異動。

〈訃 報〉

栗原 誠さん 3 月 12 日

大多喜幸子さん 4 月 21 日

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

ふる里に帰省の際のお宿・お土産は、広告掲載の各社で。「元気な新発田応援隊」に皆さんで参加しましょう。

(順不同・ホームページにも掲載しています)



JA北越後 農産物直売所

美味しいお米は北越後で

営業時間/9:00~18:00 定休日/火曜日
冬季営業時間(12月~3月)/10:00~17:30
http://shop.ja-kitaechigo.jp/

JA北越後オンラインショップ 掲載

マスコットキャラクター「きたっし」

土地・建物・売買・仲介
千葉県知事免許(11)第5435号

三光建設 株式会社

代表取締役 松川 吉男

TEL: 047-396-0161(代)
FAX: 047-396-0162
千葉県市川市富浜 1-6-20

No.5 農事組合法人二王子

品目: メロン、チンゲン菜

住所: 〒957-0347 大字大友3836

TEL: (0254)25-3488 (事務所) メロン.....10月中旬~2週間
(0254)25-2285 (代表者宅) チンゲン菜...1月下旬~2月下旬

その他: 随時可

手づくりの藍染め小物や
手描きローケツ染めインテリア商品を
真心こめてお作りします

染色工芸藍染 泉屋染物店

〒957-0052 新潟県新発田市大手町1-7-2

電話 0254 (22) 3216
FAX 0254 (22) 1026
HP http://izumiya-aisome.com/

創業明治三十五年
親から子に
伝わる味
あひくろの味
祖母の味
ふる里の味

みやむらの 麩

(有)宮村製麩所

〒957-0356 新発田市岡田1807-6 食品団地内
TEL 0254-22-2950 FAX 0254-26-5415

ごままんじゅう ◆ くるみがんじき

手づくりの白い肌に風味豊かなごまの香りの「ごままんじゅう」。
もち、ごま、ごしあんの素朴な味をお楽しみ下さい。
「くるみがんじき」はくるみを水飴でつなぎ、海苔で巻いたお菓子。
加賀の食文化が新発田に入り、今では、地域に根ざした郷土菓子のひとつとなりました。

有限会社 和泉屋

〒957-0053 新発田市中央町2-1-17
TEL. (0254) 22-3289 FAX. (0254) 22-3900
〈営〉9:00~18:30 〈休〉元日
※売り切れ次第、閉店17:00とさせていただきます。



江戸屋餅菓子舗

店: 新潟県新発田市中央町3-8-9
Tel 0254-22-3942
定休日: 火曜日 営業時間: 9:30-18:00
工場: 新潟県北蒲原郡聖籠町運湯 3397-1
Tel 0254-27-3390 Fax 0254-27-3356



新発田市諏訪町3-1-7
TEL 0254-22-2350/FAX 0254-23-6233

国際認証取得圃場で栽培された「越後管谷産」の
安心・安全なお米を生産・販売いたします



農地所有資格法人
有限会社 アグリ・システム

〒959-2517 新潟県新発田市藤691番地
TEL 0254-29-2500 FAX 0254-29-2131

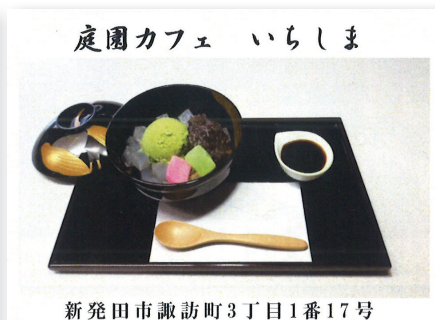
結納、ご法事各種ご宴会・パーティにご利用下さい。

〒957-0057 新発田市御幸町1丁目1の1

刺土 志まや

電話 (0254) 22-2102(代)
FAX (0254) 26-3430

庭園カフェ いらしま



新発田市諏訪町3丁目1番17号

くだもの生産直売
ぶどう、りんご、西洋梨、桃
果実加工

高橋農園

〒959-2506 新潟県新発田市横山149番地
直売所FAX兼用 0254-29-2287
E-mail kenta@muse.ocn.ne.jp

果物の地方発送
西洋梨ルレクチェの贈答

大切な方への
贈り物にはお米を!

産地直送でお米・新潟県産コシヒカリの
お取り寄せならおの米店へ

おの米店

美味しいお米を販売 8:00~21:00

TEL 0254-25-2434
TEL 090-5197-8067

編集後記

◆役員の方の大多喜幸子さんが、4月21日に胃がんのため逝去されました。コロナ禍もあり葬儀には参列できませんでしたが、会へのご尽力に感謝申し上げるとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

◆「校歌の思い出」が3回目となりましたが、松浦・五十公野・米倉・赤谷・加治・菅谷・松塚・中浦・本田・金塚・藤塚浜分校などが統合され、由緒ある中学校校名がなくなっていることを知りました。現在の市立中学校は10校で、生徒数2,358名(令和3年5月1日現在)になっています。

◆コロナ禍が、1年経っても収束の目途が立ちません。城下町新発田会創立20周年企画も、足踏みの状況です。一日も早く安全安心な日常が戻ることを願うばかりです。